取扱説明書

DAYTONA®
S 2004/04/22①

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を他の第三者へ譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

	適応車種	商品NO.
サイドパネルキット	YAMAHA TRICKER(XG250)	４８５９１

この度はデイトナ「サイドパネルキット」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

〈特徴〉

- ＴＲＩＣＫＥＲのサイドビューの雰囲気を大きく変える、タンクシュラウド風のサイドパネル。
- ＦＲＰ製、黒ゲルコート仕上げ。

〈商品内容〉

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サイドパネル本体		R1/L1	⑤	六角穴付ボタンボルト	Ｍ５×１０	4
②	サイドパネルステー		2	⑥	平ワッシャ	Ｍ６	2
③	クリップナット	Ｍ５	4	⑦	平ワッシャ	Ｍ５	4
④	六角穴付ボタンボルト	Ｍ６×１０	2				

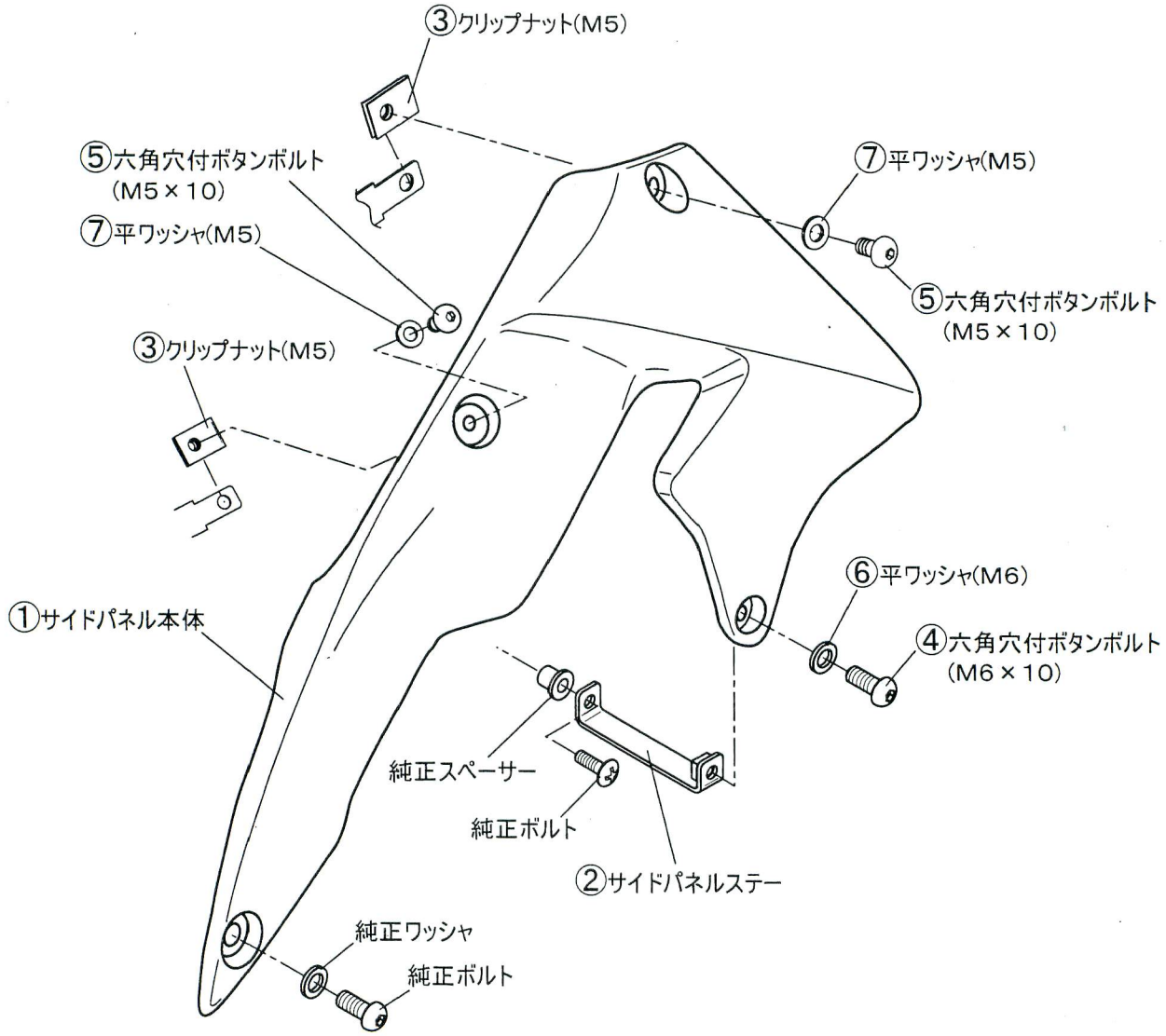
⚠注意

- この商品は、純正フロントウインカー、デイトナ製ＮＥＷスモールウインカーキット(フロント側)との同時装着は可能です。
- ゲルコート仕上げについて
  ゲルコート仕上げとは、ＦＲＰ成形の際に製品の表面を整えて塗装の"ノリ"を良くするための処理です。あくまでも塗装することを前提とした下地処理ですので、塗装済の製品と比べて明らかに表面の仕上がりが違う事を予め御了承下さい。
- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車輌には使用しないで下さい。
- 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中ネジ部等が緩まないように確実に締め付けて下さい。
- 取り付け後、約１００ｋｍ走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。
- この商品は、予告なしに仕様や価格の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。
  予めご了承下さい。

■取り付け手順

1．純正タンクサイドカバーのボルトを緩め、純正タンクサイドカバーを純正ガソリンタンクから外します。
2．純正ガソリンタンクの下に付いている、純正サイドカバーの純正ボルトと純正スペーサーを外しておきます。
3．手順２で外した、純正ボルトと純正スペーサーを使用して、②サイドパネルステーを取り付けます。
4．③クリップナット(M5/4ヶ)を純正ガソリンタンクのステー部に挟みます。この際、②クリップナットが入れにくい場合は、少し広げる事で、差込みやすくなります。
また、純正ガソリンタンクのステー部と②クリップナットのクリアランスはあまりありません。キズ等が付く可能性がありますので、気になる方は『プロテクションシール』等のキズ防止シールであらかじめ保護して下さい。
5．②サイドパネル本体(R1/L1)の上側取付部に、⑤六角穴付ボタンボルト(M5/左右各 2 ヶ)と⑦平ワッシャ(M5/4)を、使用して固定します。
6．更に、②サイドパネル本体(R1/L1)の下側取付部に、④六角穴付ボタンボルト(M6/左右各１ヶ)と⑥平ワッシャ(M6/2)を、使用して固定し、後方の下側は、純正ボルトと純正ワッシャを使用して固定します。
7．最後に各部の異常がなければ、作業は完了です。

〈 取 付 図 〉



株式会社 デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL http://www.daytona.co.jp　E-mail single@daytona.co.jp

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することは禁じます。

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」０１２０－６０－４９５５までお願い致します。

補足取り扱い説明書

DAYTONA

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

各種ＦＲＰ製品について
補足説明書

『ゲルコート仕上げの注意点』

ＦＲＰ製品の表面に施して有るゲルコート仕上げ(黒色等)は、塗装仕上げ完成品と趣旨が異なります。

本塗装をする前の簡易表面処理ですので、ＦＲＰ製品をゲルコート仕上げの状態でのご使用は避けて下さい。

ゲルコート仕上げに耐候性は望めません。このまま使用しますと、紫外線等の影響で１年から２年程度でゲルコート表面は全体的に褪せてきます。

ＦＲＰ製品は、表面のゲルコート仕上げの凹凸等をパテや耐水ペーパー等で修正したうえ本塗装をして下さい。
（本塗装前の一般的な塗装下地作業も必要です。ご経験が無い場合は、プロの塗装専門店に依頼して下さい。）

ＦＲＰ製品は、長期的に見ますと全体の劣化も避けられず、収縮や硬化、振動を受け続けた事でＦＲＰ取付部等にクラックを生じる場合が有ります。永久的に使用可能とは言えませんのでご承知おきください。

ゲルコート仕上げは、簡易的な表面処理に過ぎませんので塗装処理済みの商品、樹脂成型商品と比較されてのクレーム等は一切お受けいたしかねます。
※　ゲルコート表面のスクラッチキズ、凹凸、波うち等
※　生産工程上で発生するＦＲＰ合わせ面等の補修、修正跡等。
これらは、本塗装の段階で修正してご使用頂きます。